## 住宅熱損失防止(省エネ)改修工事固定資産税減額申告書

八女市	長					令和	年	月	日	
		申告	者(納税義	務者との続	丙	)				
			住	<u>〔</u> (自署)				_		
			<u>氏</u> 名					_		
			電話番号		d. L. a. IB A. V. Sa	6 km² 1 - 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_		
地方税法附則ため、市税条				熱損失防止	改修に伴う			)適用を受	をけ	
納税義務者	住所									
科外允美公分白	氏 名									
	所 在 地	八女市			家屋番号	17	番			
家屋の内訳	構造	木造	その他(		種類・用途	種類・用途				
	床 面 積		m <sup>2</sup> (うち居住の用に供する部分							
	建築年月日		年 月 日 登記年月				年	月	日	
	改修工事が完了した日 平成 年 月							日		
改修工事	熱損失防	5止改修工	事に要し	た費用				円		
内 容	改修工事の内容該当する□にレ印を記入してください。 □ 窓の断熱性を高める改修工事 □ 床の断熱性を高める改修工事 □ 壁の断熱性を高める改修工事 □ 壁の断熱性を高める改修工事									
本申告書を表			※工事完了日	から3カ月以内に	こ申告書を提出	できなかった場合の	のみ記入			
② 領収	士等の発行す 書の写し(改 工事の明細書	修工事費用	を確認できる	らもの)	(改修前・i	改修後)				
		事		1	理欄	1	T _	/! ~-		
□ 減額申告	おは適合	課長	係長	1	系	事務処理	_ 	: 付 印	J	
□ 減額申告	は不適合									

## 熱損失防止改修工事証明書

証明申請者		去	住	所												
			氏	名												
家屋番号及び所在地																
	必	須	ک	な	る	改	修	工	事	窓の断熱性を高める改修工事						
Т										1 天井等の断熱性を高める改修工事						
事の	上	記と位	併せ、	て行っ	った改	女修工	事		2 壁の断熱性を高める改修工事							
種	1									3 床等の断熱性を高める改修工事						
工事の種別及び内容	引 文 大 容 内 容															
熱損失防止改修工事を含む工事の費用の額(全体工事費)							本工事費) 円									
上記のうち熱損失防止改修工事の費用の額						事のタ	費用の	н								

上記の工事が地方税法附則第15条の9第9項に規定する熱損失防止改修工事に該当することを証明します。

平成 年 月 日

	氏名又	は名称						
	住	所						
証明を行った建 築士、指定確認 検査機関又は登 録住宅性能評価		士、二級建 木造建築			受けた都			
機関	指定確認	検査機関	指定・登録年月日					
	又は登録	:住宅性能	指定・登録番号					
	評価機関の場合		指定・登録をした者					
7キ^ケ 1 シラナロロ ナ	名	称						
建築士が証明を	所有	生 地						
行った場合の当 該建築士の属す	一級建築士	事務所、二統	及建築士事務所又	には				
る建築士事務所		事務所の別						
0/C/C 1/3///	登録年月日	及び登録番号	<del>-</del>					
	氏	名						
指定確認検査機	住	所						
関が証明を行っ	建築士の場合	一級建築士		登	録	番	号	
た場合の調査を		二級建築士	:	登録を	受けた都	道府県	名	
行った建築士又		又は木造建	•	(二級建築士又は木造建築士				
は建築基準適合		築士の別		の場合	•)			
判定資格者	建築基準適	后判定資格和	皆の場合	登	録	番	号	
				登録を	局等名			
マットナーナーナーティー・マット・コント	氏	名						
登録住宅性能評	住	所						
価機関が証明を 行った場合の調	建築士	一級建築士		登	録	番	号	
11つた場合の嗣 査を行った建築		二級建築士	:	登録を	受けた都	道府県	名	
生文は建築基準	の場合	又は木造建		(二級發	建築士又に	は木造	建築士	
適合判定資格者		築士の別		の場合	•)			
横定合格者	建築基準適	6半定	合格通知日付又は合格証書日付					
1大人 口1日1	資格者の場	<u>———</u> 拾	合格通知番号又は合格証書番号					